

「論語」定期テスト対策練習問題①

年	組	番	名前
---	---	---	----

また君子ならずや。と。

朋遠方より来たるあり、また楽しからずや。

説はしからずや。

子曰はく、^ア学びて時にこれを習ふ、また

人不知而不愠、不亦君子乎。^エ

有朋自远方来、不亦乐乎。

子曰、学而時習之、不亦説乎。

問1 「論語」には「子曰はく」とあるが、「子」とは、ここでは誰のことを指しているか。中国古代の思想家の名前を漢字で書きなさい。

問2 「子曰はく」の「子」のもつ意味を、次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：子ども
- イ：女子に対する敬称
- ウ：男子に対する敬称
- エ：弟子



問3 「子曰はく」の「日はく」のもつ意味を、次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：おっしゃるには
- イ：聞かれるには
- ウ：嘆かれるには
- エ：繰り返されるには

問4 線ア「時に」の意味としてもっとも適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：時々
- イ：機会があるたびに
- ウ：時間があるときに
- エ：時間が経ってから

問5 線イ「習ふ」の意味としてもっとも適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：人に教えてもらう
- イ：予習して備える
- ウ：復習して体得する
- エ：師の真似をする

問6 「これを習ふ」とあるが、「これ」とは、何をさしているのか、漢文の中から漢字一字で書き抜きなさい。

問7 線ウ「また説ばしからずや。」の意味としてもっとも適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：これも、うれしいことなのだろうか。
- イ：そんなにうれしいことではない。
- ウ：また、よろこばせるはずだ。
- エ：なんとうれしいことではないか。



問8 線ウ「また説ばしからずや」とあるが、この「～ずや」にはどのような表現の効果があるか。次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：疑問
- イ：推測
- ウ：反語
- エ：否定

問9 「朋遠方より来たるあり」とあるが、「朋」の意味としてもっとも適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：同じ学問を志している友人
- イ：ふるさとから来た家族
- ウ：学校で一緒に学んでいる人
- エ：古くからの親しい友人

問10 線エの漢文をもとに、書き下し文を書きなさい。

問11 線エの意味としてもっとも適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：世の中の人々が認めてくれなくても、不平不満を持たず
- イ：世の中の人に気が付かれなくても、うらむようなことはせず
- ウ：世の中の人々が、気が付かないのをいいことに不平不満を言わず
- エ：世の中の人々が知らないうちに、うらんで

問12 「また君子ならずや」とあるが、「君子」の意味としてもっとも適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：弟子たち
- イ：学問を志す人
- ウ：人格者
- エ：子どもたち



問13 この漢文には、書き下し文にしたり、読む時に無視してもよい漢字がある。
その漢字を一字、漢文中より書き抜きなさい。

問14 この漢文の主題として最も適切なものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：人と一緒に学問を志すことは楽しい。その人に知らないことがあっても責めてはいけない。

イ：遠方からやってきてくれる友人から学ぶこともあるので、よろこんで教えてもらうべきだ。

ウ：友人と会ったり、時々学問を学ぶことは素晴らしいことなので、人の知らないところでも努力するべきである。

エ：世間に認められなくても、学問に励むことができることは素晴らしいことだ。



「論語」定期テスト対策練習問題①（解答）

問1 孔子

問2 ウ

問3 ア

問4 イ

問5 ウ

問6 学

問7 エ

問8 ウ

【解説】「不亦～乎」という形は、「～ではないか」という反語（否定の否定＝肯定）の表現である。また、この反語により、詠嘆の意味を持つことも知っていることと安心。

問9 ア

【解説】「朋」とは、「友人」のこと。この章句は、学問に対する孔子の考え方についての言行録であるので、ここでの友人とは、同じ学問を志している友人のことと考えられる。同じ道を志している友人が訪ねてきてくれることで、学問について語り合うことができることを「楽しい」と言っているのである。



問10 人知らずして慍みず

問11 ア

問12 ウ

【解説】君子とは、徳の高い人や、立派な人、人格者という意味。

問13 而

問14 エ

